

行田リトルシニア説明資料

行田リトルシニア野球協会

■シニアリーグとは？

中学生の本格的な硬式野球の団体、全国的な規模で運営されています。中学生を対象とした団体です。学校の部活とは別に経験豊かな指導者のもと、選手たちは硬式野球に励んでいます。用具・ルール等は高校野球に準じています。行田シニアが所属している関東連盟には約 210 チームが所属しています。

■行田シニアの歴史&成績

昭和 49 年 行田リトルシニア野球協会設立準備会発足

昭和 52 年 関東連盟に加盟

平成 27 年(2015 年) 第 4 回秩父カップ大会 三位 支部さくら大会 三位
関東連盟春季大会出場

平成 30 年(2018 年) 第 7 回秩父カップ大会 **優勝**

令和 02 年(2020 年) フレッシュマン大会 **ベスト 8**

令和 03 年(2021 年) 北関東支部さくら大会 (2 年生) **第 3 位**
第 10 回東日本選抜野球大会出場
北関東支部秋季大会兼ミズノ旗争奪戦 **第 3 位**
関東連盟秋季大会出場

令和 04 年(2022 年) 関東連盟春季大会出場
北関東支部春季大会 兼 埼玉新聞社旗争奪戦 **第 3 位**
関東連盟夏季大会 **ベスト 8**
リトルシニア日本選手権大会 **ベスト 8**
北関東支部秋季大会 兼 ミズノ旗争奪大会 **第 3 位**
関東連盟秋季大会出場

令和 05 年(2023 年) 北関東支部関東秋季大会代表決定戦 **ベスト 4**
関東連盟秋季大会出場 **ベスト 16**

令和 06 年(2024 年) 第 30 回全国選抜大会出場(大阪)
関東連盟春季大会出場 **ベスト 16**
北部ブロックリーグ戦 **準優勝**
北部ブロック長杯 **準優勝**

令和 07 年(2025 年) 北関東支部夏季大会 **ベスト 8**

令和 08 年(2026 年) 北関東支部春季大会 **準優勝**

■役員・事務局&コーチ&審判部

会長 : 秋山 佳子
事務局長 : 新井 勝也 事務局次長 : 川口 修
監督 : 茂原 浩一
助監督 : 原口 昌之 (1期生OB、熊谷商業高校野球部 : 夏・甲子園2回出場)
コーチ : 佐藤 秋男・石川 卓・三森 和行 (8期生)・富沢 幸一・福島 一康
コーチ : 佐藤 馨介 (33期生)・工藤 誠・岡田 安弘・眞中 裕紀
コーチ : 鈴木 学・高沢洋行・増野一輝・溝田 遼・工藤 塁 (45期生)
審判長 : 菅山 正男
副審判長 : 松田 芳明 (北部ブロック副審判長兼務)・田辺隼也・石黒 修 (顧問)

■チーム基本概念

行田シニアは高校野球を目指す選手たちを対象に技術の向上、礼儀の習得 (あいさつ)、友情等を深めることを目的としております。

- ①集団走・全力疾走! (グラウンド内全力疾走)
- ②あたりまえのプレーは、あたりまえに!
- ③あいさつができる選手! (礼儀・言葉遣い)
- ④夢・目標を持ちあきらめないで努力すること! (決めたことは継続すること)
- ⑤道具を大切にし、整理整頓ができるように!
- ⑥食事もある練習の一環です (ご飯を食べる事) 強制ではありません!
・昼食 2年生3年生→3合飯 1年生→2合飯 おにぎりタイム→10時、15時
- ⑦シニアはあくまで通過点であり、高校野球をやって夢は甲子園!
- ⑧学業・学校行事が優先です! (無断での学校行事欠席はNG)

■学校での部活動&勉強

- ・中学校のクラブ活動については、特に制限はありません、自由に選択して活動してください
- ・クラブ活動でケガをしないように!
- ・高校受験を考慮し、勉強にも力を入れてください
- ・学業 (学校行事) を優先としております→「休む場合、チーム発行の欠席届有り」

★勉強

- ・自分の希望高校合格⇒勉強もしっかり
- ・野球で高校⇒現状では難しい! (高校の特待制度 1学年5名以内)
- ・内申点⇒オール3を目標!
- (テスト期間前&中⇒平日練習はお休み:勉強優先)

■入団に必要な提出資料及び入会費&月の会費について

- ・入会申込書 (添付資料)
- ・入会金: 5,000円・車輜使用費: 10,000円

★会費

- ・毎月 10,000円 (用具費、球場使用費、大会費、遠征費、室内練習場代等を含む)
- ・会費徴収 4月 ~ 3年生の10月まで

☆兄弟在籍の場合、会費等に特例あり (詳細は事務局長に問い合わせください)

■用具について

- ・練習試合兼練習用 T シャツ
 - ・練習試合兼練習用帽子
 - ・公式試合用ユニフォーム（上・下）
 - ・公式試合用帽子
 - ・チームバック（紺）
 - ・トレーニングジャージ下（紺）
 - ・半袖ハーフVジャン
 - ・父兄応援チーム T シャツ
 - ・父兄用帽子
 - ・フリース
 - ・ヘルメット（色等：チーム指定）
- チーム指定店より購入
- ・ローカットストッキング（練習＆公式戦）紺色
 - ・ユニフォームパンツ（白）
〔腰付近のベルト通しに名前を書いてください〕
 - ・アンダーソックス（白色）
 - ・アンダーシャツ（半袖、長袖） 紺色（ハイネックは可）
 - ・スライディングパンツ
 - ・ベルト 紺色（ツヤのないタイプ）
 - ・スパイク 白色
 - ・アップシューズ 白色（公式戦時及び遠征時使用）
 - ・ヘルメット（色：紺、メーカー、型番等チーム指定）
 - ・グローブ 高校野球に準拠した物
 - ・グローブ〔ファースト、キャッチャー〕→チームで用意（個人も可）
 - ・バット →チームで用意（個人も可）
 - ・キャチャー用具 →チームで用意
- 個人で購入

※：練習時及びホームでのオープン戦時、アップシューズは自由です。
公式戦・オープン戦（遠征）は白色のアップシューズで統一となります。

■練習日

- ・毎週土・日・祝祭日⇒8時～17時（夏：18時）
- ・平日練習（週3日「火・水・木」：自由参加）18時50分～21時
「平日練習は須加練習場（室内練習場）」

■練習場所

- ・主な練習場所 → 門井球場、総合公園野球場、須加練習場、羽生 SG
- ・他の練習場所 → 近隣高校グラウンド（進修館高校・羽生実業高校グラウンド等）

■練習内容

- ・学年に関係なくすべて同じメニューで練習

■シニアの試合

- ・1年生練習試合数：約30試合以上を目標としています

●主な出場大会（コナホで開催時期変動あり）

1. 春季関東大会代表決定戦（2月下旬～3月）→上位大会有り
 - ・この予選は関東連盟春季大会への出場権がかかっている大会です
 - ・トーナメント、敗者復活方式（関東大会へ8チームが出場）
 2. 北関東支部さくら大会（2年生主体：4月）
 - ・北関東支部配下のチーム（2年生）によるトーナメント戦
 3. 北関東支部春季大会（5月）
 - ・北関東支部配下のチームによるトーナメント戦
 4. 北関東支部夏季大会（7月）
 - ・北関東支部配下のチームによるトーナメント戦
 5. 北関東支部秋季大会（8月下旬～9月下旬）→上位大会有り
 - ・関東連盟秋季大会への出場権がかかっている大会です
 - ・トーナメント、敗者復活方式（関東大会へ8チームが出場）
 6. 北関東支部フレッシュマン大会（11月）
 - ・1年生によるトーナメント戦（1年生の大会）
 - ・1年生初めての公式戦となります。
 7. 北関東支部北部ブロック戦（3月～9月）
 - ・北部ブロックチームによる総当り戦
 8. 関東連盟夏季大会（5月上旬～6月中旬）〔全国大会出場権あり〕
 - ・関東連盟配下のすべてのチームが参加したトーナメント戦です、
日本リトルシニア選手権 大会（全国大会）への出場権がかかっています
 - ・ベスト8に残ったチームと代表決定戦で勝ち残った4チーム計12チームが権利を獲得
 9. 北関東支部沖縄ルキーズカップ 1年生大会（7月～8月）（優勝チームは沖縄開催全国大会へ）
- ### ●上位大会（関東大会・全国大会） ⇒ 支部大会予選を勝ち抜いたチームが参加

1. 関東連盟春季大会（3月～4月）
 - ・各支部の春季大会で出場権を得たチームによるトーナメント戦
 - ・ベスト8に残れば、関東連盟夏季大会で3回戦までのシード権を獲得
2. 日本リトルシニア野球全国選抜大会（3月～4月）
 - ・関西連盟が主幹となり行われる全国大会（大阪）
 - ・前年の秋季大会優秀チームで選抜されたチームのトーナメント戦
3. 日本リトルシニア野球選手権大会（8月）
 - ・明治神宮球場などで開催される全国大会
 - ・関東連盟夏季大会で出場権を得た12チームが出場
4. 関東連盟秋季大会（10月～11月）〔全国大会出場権あり〕
 - ・各支部の秋季大会で出場権を得たチームによるトーナメント戦
 - ・上位チームは翌年3月に大阪で行われる全国選抜大会出場の権利を得る

●ローカル大会 ⇒ 近年参加

1. 城北地区少年硬式野球親善大会（11月下旬～12月上旬）
 - ・東京の練馬区荒川河川敷野球場管理運営委員会主催の大会

■シニアの保護者会について（サポート）

子供達が練習に集中するためにも、お父さん、お母さん方の協力をお願いしております。協力組織として保護者会があります内容は以下のとおりです

・お母さん方

- ・概ね2名程度で班構成し当番（サポート）を担当していただいております（1年生は8月～）
- ・ローテーション制になっていますが、仕事や家事の用事などで都合がつかない場合、母間の調整をお願いしております
- ・内容は練習、試合時の給水・救護等（夏の時期は体調不良を訴えた選手の介護）
- ・近年、学年単位で行動（練習試合等）を行っており、当番をお願いしております（お茶出しはありません。練習の間 一日拘束されることはありません）

・お父さん方

- ・練習試合、公式戦の審判、グラウンド整備（ホーム主催時）
- ・公式戦、練習試合について審判が必須となります
- ・大型免許を持っている方にはシニアバス運転の協力をいただいております

★シニア会計 ⇒ 保護者会の会計係担当で実施（詳細は毎年資料配付及び会計報告）

■遠征の手段等について

- ・公式戦、練習試合の遠征は原則、シニア専用マイクロバスで移動

■イベント等について

- ・チーム行事
- ・練習初め：必勝祈願（箭弓神社）選手全員
- ・4月下旬～5月上旬：入団式、7月下旬：総会、12月中旬：卒団式
- ・合宿① 夏合宿8月中
- ・合宿② 1年生合宿

■その他（保険・ケガ・応急処置講習会等）

- ・ケガなどの応急処置について、救急用資材/ADEを用意
- ・年2回「ひじ、肩、筋肉量」検診をチーム全員で実施
- ・入団と同時に「スポーツ保険」に加入します

■甲子園出場OB

- ・1期生 原口 昌之
- ・31期生 田中 悠生（第93回全国高校野球選手権大会：〔花咲徳栄〕）
- ・34期生 小島 和哉（第85回記念選抜高等学校野球大会：優勝〔浦和学院〕）
- ・34期生 小島 和哉（第94回全国高校野球選手権大会：〔浦和学院〕）
- ・34期生 小島 和哉（第95回全国高校野球選手権大会：〔浦和学院〕）
- ・35期生 臺 浩卓（第87回選抜高校野球大会：ベスト4〔浦和学院〕）
- ・35期生 櫻井 健（第97回全国高校野球選手権大会：〔花咲徳栄〕）
- ・37期生 太刀岡 蓮（第99回全国高校野球選手権大会：優勝〔花咲徳栄〕）

- ・45期生 横山 悠 （第96回選抜高校野球大会〔山梨学院〕）

■プロ野球選手

- ・小島 和哉選手（34期生）千葉ロッテマリーンズ 2024年12勝大活躍中
- ・桐敷 拓馬選手（37期生）阪神タイガース 2024年70試合中継ぎ登板
- ・樋口 正修選手（36期生）中日ドラゴンズ 一軍定着へ邁進中
- ・横田 蒼和選手（45期生）西武ライオンズ 2026年新人オールスター選出

■募集人員

- ・25名

※昨年同様、早期の入団届提出が見込まれます。締切りの際はホームページに掲載させていただきます。
（昨年は1月締切り）入団を迷っている場合は連絡をお願い致します。

■進路相談

- ・進路相談実施（2年秋大会後あたりから三者面談実施）

進路に関する保護者の皆様の期待とチームが提供できるサポート範囲について、以下の基本姿勢を定めております。

1. チーム活動の基本原則

- ・育成と教育の重視：本チームの最大の目的は、技術指導を通じて、礼儀、協調性、目標に向かう姿勢といった人間力の育成にある。
- ・ボランティア運営：指導者、運営スタッフは無償の奉仕精神に基づき活動しており、チーム運営に割けるリソース（時間・費用・労力）には限界がある。

2. 進路サポートに関する基本姿勢（線引き）

選手一人ひとりが自らの意思で進路を選択し、その実現に向けて努力することが重要であると考え、チームは以下の範囲でサポートをする。

- ・チームが積極的に提供するサポート

内容(サポート)	目 的
公平な情報提供	高校練習、説明会などの公的な情報を全選手に対して公平に共有。
一般的な進路相談	チームの経験、過去の事例に基づき、選手・保護者からの進路に関する一般的な質問や相談に応じる。
技術評価と助言	選手本人の希望に基づき、選手の技術レベル、適性を客観的に評価し、今後の課題や進路選択の参考に資する助言を行う。

- ・チームが行わないこと

行わないこと	理 由
特定高校への斡旋	特定の高校との進学に関する個別交渉、または選手への推薦を確約することはできない。
特定選手への依怙 最良	進路の希望に関わらず、すべての選手に平等な指導と機会を提供。 特定の選手を優遇したり、過度に個別対応したりすることなし。
進路決定の代行	チームは情報提供と助言に留め、学先に関する最終的な判断と責任は、選手と保護者の皆様に帰属する。

※私学からの特待（声掛け）については、上記に含みません。

■問合せ先

- ・監督 茂原 090-8642-0014

・ 事務局長 新井 080-2579-9976